重点目標	取り組み	評価の観点	コメント
(1)学力 向上•望	①学力 向上に 向けての 取り組み の充実	・学習環境の充実、授業内容の工夫等により生 徒の学習意欲を高めることができたか。	・生徒・保護者の満足度が高い。 ・登校のしにくさからくる学習機会の減少を解消するためのオンライン授業によって、学びが継続されることを期待したい。
		・日常の家庭学習の習慣が身につくよう、予習・ 復習の重要性を強調できたか。	
		朝ドリルの実施などにより、学習の質・量を高めることができたか。	
	②進路 歩道の	・充実したキャリア教育を実施し、より適切な進 路選択ができる力をつけさせることができたか。	キャリア教育と校外模試を複合的に活用しながら成長機会を作っている。生徒会や探究活動によって、自分の見わたせる範囲よりも、広い世界に関わる可能性が拡がることはすばらしい。
		・補習授業や模擬試験を生徒のステップアップ につなげられたか。	
		・生徒の進路希望を実現できたか。	
	ア教育の 充実	・現在の学習と将来の職業生活との関係を生 徒が理解できるような取り組みができたか。	• 成長ヴィジョンが提示されている。
		・就業体験の意義を周知し、多くの生徒が就業体験に参加できたか。	
(2)生徒 諸活動 への支 援	①生徒 会活動 の充実	・生徒会活動を通して自主性・協調性や社会貢献の精神を育成できたか。	特別活動を充実させることで自治的自活的な学校風土を耕していくことは大切である。生徒会活動で学んだことを社会に出て活かしてほしい。
	②クラブ 活動の 充実	・クラブ活動への加入を推進できたか。	クラブ活動の活性化を通じて、生徒の育成がなされている。新たな知識を獲得する機会として重要と思われる。
		・クラブ活動の活性化を促す支援ができたか。	
(3)地域 連携と開 かれた学 校の創 造	加入	・同窓会・PTAとの連携は十分行われたか。	・コロナ禍で停滞した活動が活発化してきている。よい連携が図ら れ、相互の充実につながっている。
		・学校評議員会を予定通り実施し、外部連携を深められたか。	
		・上田養護学校等との交流を通じて学校間の 連携が深められたか。	
	②情報 の発信と 要望の 受容	・公開授業を保護者や中学生に対して充実したものとして実施できたか。	・保護者と生徒の満足度について、どちらも肯定的な回答が増加していることは、丁寧かつ地道な実践の現れといえる。 ・外部への情報発信に弱さを感じる。特に、ホームページの充実を期待したい。 ・広報活動の充実を図り、学校のよいところをアピールしてほしい。
		・学校行事や生徒会、クラブ活動等について積極的にHPに掲載し、情報発信ができたか。	
		・保護者、生徒アンケートを実施し、意見要望の受容ができ、その内容を検討、改善できたか。	
(4)生徒 の健全 育成と安 会 会 で で で で で り り り り り り り り り り り り り	指導の実施	・基本的生活習慣の確立によりマナー・ルール を守る精神を育成できたか。	・生徒が自分のしていることを対象化して省察したり、自己の在り方を再構築していく営みを厚くしたい。そのためには様々な窓口(職員)で支えていく体制を整備しながらチームでの支援を厚くしていくことが大切。 ・交通安全に対しては、学校全体で取り組む姿勢を感じている。
		・いじめや暴力を許さない指導を有効に実施することができたか。	
	支援生 徒相談 体制の	・不登校や発達障害など問題を抱える生徒へ の支援・相談を有効に実施できたか。	・生徒に配慮した対応がなされていると感じる。
		・生徒の健康管理、安全管理を適切に行うことができたか。	
	③危機	・防災対策は災害に対して有効に機能できるも のであったか。	・感染症拡大時の対応をみても安心感があり、危機対応がしっかりな されていると感じる。
		・学校危機に現実に対応できるマニュアルの点 検と整備ができたか。	
		・工事中の安全確保を含め、学校施設の安全 管理を徹底できたか。	
本校への全般的な 評価をお願いしま す。		・生徒会活動を通じて養った自主性を社会で発揮してほしい。 ・先生方が日常的な実践の中で大切にしていることを、わかり合って協働し、またわかり合うことで協働が深まる という循環を充実させることで、その成果が生徒の姿に表われてくるものと考え、期待したい。 ・教職員の熱心な学校運営により、生徒・保護者の満足度が高くなっている。一層の向上を期待したい。 ・生徒個々の事情に配慮しながらも、集団での学習や関りも重視する…このような3年間を提供していただければ ありがたい。	
		・かつての東高校と比べると、良い意味で落	落ち着きがある。反面、覇気が感じられない印象もある。 をたちと向き合われ続ける学校職員の皆さんに拍手。